



「健康・生きがい就労トライアル事業」の結果報告

元気なシニア 8 人が介護分野で継続雇用につながりました

本市は、8 月に奈良県福祉人材センターとの協働で、高齢者の社会参加支援と介護業界の人材不足解消を目的とした「健康・生きがい就労トライアル事業」を奈良県で初めて実施し、介護分野で 8 人の継続雇用につながりましたので報告します。

■事業の概要

高齢者の健康づくり・介護予防・生きがいづくりや社会貢献に関心のある人を発掘し、就労的な活動に結び付けることにより、健康寿命の延伸を図るとともに、介護現場の人材不足等を緩和し、人材確保を支援するために行うもので、奈良県初の取組として、8 月 27 日に説明会を実施しました。

- ・ 60 歳以上の人を対象に、3 か月間、介護事業所で働く職員をサポートする短時間（2 時間程度）の仕事をしていただく事業（参加者と事業所の双方が希望すれば、継続雇用も可能）
- ・ 資格や経験は不要（業務は介護従事者などがサポート）
- ・ 本市が、参加事業所が集う説明会を開催し、奈良県福祉人材センターがマッチングをサポート
- ・ 奈良県の最低賃金以上の給料

■事業の結果概要

◇説明会 令和 6 年 8 月 27 日（火）

- ・ 7 介護事業所が業務内容を説明
- ・ 15 人の市民が参加、うち 14 人が後日の現地説明会・面接への参加申込書を提出
- ・ 参加者の平均年齢 67.8 歳

◇就労 3 事業所で合計 10 人(71%)がトライアル就労を開始

◇継続 10 人のうち 8 人がトライアル期間終了後も継続雇用

事業の流れと今年度のスケジュール

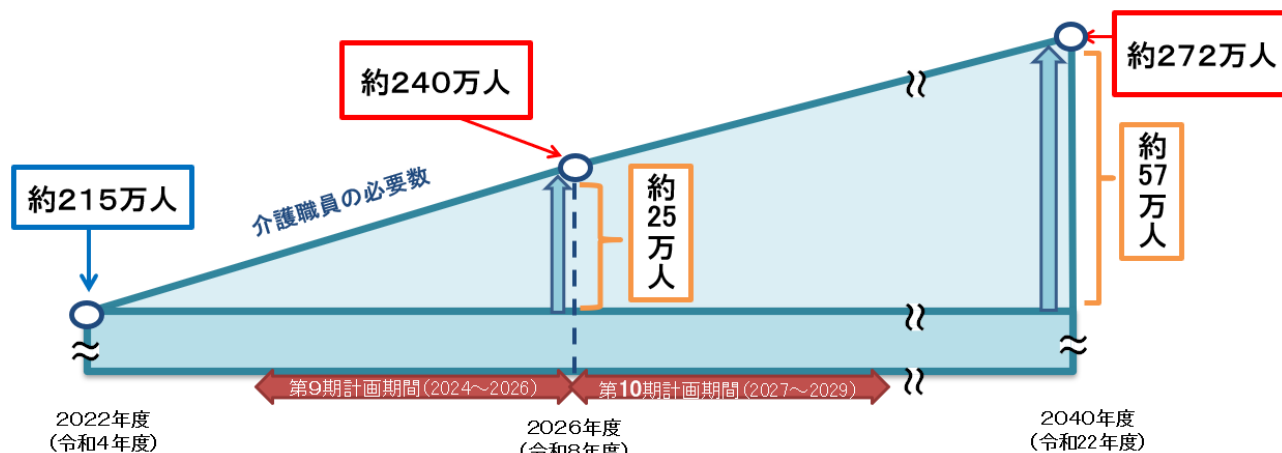


■事業の意義

厚生労働省の推計によると、第9期介護保険計画の介護サービス見込み量等に基づき都道府県が推計した介護職員の必要数は2040年で約272万人と、令和4年度の介護職員数とは約57万人の差があり、介護人材の確保が重要な課題であることを浮き彫りにしています。

本事業では、介護職員ではなく、無資格者による専門職のサポートをしてもらえる人を募集しています。介護現場等では、人材不足のために専門職でなくても遂行可能な業務を専門職が担当せざるを得ない現状があるため、元気な高齢者に専門職のサポートを担ってもらうことで、専門職がその資格を十分に活かし、介護の品質と効率の向上を図ることができると考えられます。

第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数



出典：厚生労働省(<https://www.mhlw.go.jp/content/12004000/001274765.pdf>)

■今後の展望

参加者からは「3ヶ月という期限があったからこそ、再び社会に足を踏み出す勇気ができました。また、より一層規則的な生活リズムを保つことができています。」などの感想が寄せられ、本事業名のとおり健康維持や生きがいづくりとしての役割も果たすことができたと考えられます。また、説明会で行ったアンケートでは参加理由として「地域貢献がしたかった」「新しいことに挑戦してみたかった」との回答も多く、そのような志を持つ高齢者が就労できる環境を確保することは地域社会の活性化に寄与すると考えられます。介護業界の人材不足の解消のためにも本事業を今後も継続的に実施し、より効果的な高齢者の社会参加の促進及び介護人材確保の方策を検討していきます。

《事業所向け説明会 開催決定》

令和7年度も本事業を展開するため、「事業所向け説明会」を次のとおり開催します。

- ・日時 令和7年3月4日(火)14:00~15:00
- ・場所 生駒市役所 4階 403・404 会議室
- ・対象 生駒市内にある介護事業所
- ・申込み 右記申込フォームから、2月28日(金)まで

<https://logoform.jp/form/8zQh/888221>

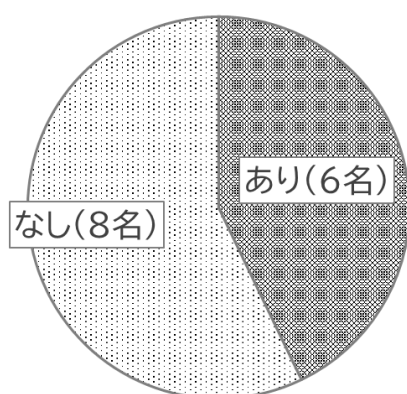


申込フォームはこちら▲

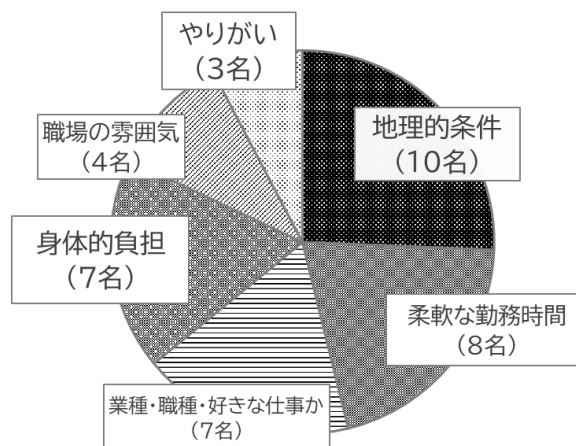
■参加者や参加事業所へのインタビュー及びアンケート結果

説明会参加者へのアンケートで、福祉系の仕事の経験では回答者の半数を超える 8 人が経験なしでした。定年後に就労先を選ぶ際には「柔軟な勤務時間」や「身体的な負担」を重視する人も多く、長く働き続けるためには、年齢を考慮した柔軟な業務調整も必要であると考えられます。

福祉系の仕事の経験はあるか（説明会参加者）



定年後の就労先を選ぶ際、重視する点はどこか(複数回答)



◇トライアル参加者の感想

- ・1週間にメリハリができ、また自分の老後や親の介護にも役に立つ知識が身に付き、新しく知り合った友人もできて嬉しいです。
- ・日常生活では1週間の予定を立て、ダラダラする時間が減ったように思います。職員さんからの「助かりました」との声や、利用者様からの「ありがとう」と声掛けをいただくようになり嬉しいです。
- ・面接の前に実際の職場を見学できる現地説明会では、働く場所や入所者のご様子を丁寧にご案内していただき、自分が働くところを具体的にイメージすることができました。

◇受け入れ先の事業所の感想

- ・入浴などで介護職が忙しい時間に、見守りや食事の用意で入ってもらい大変助かっています。
- ・60代～70代の方は昔話など話の引き出しがたくさんあり、利用者には認知症の人もいるため、話し相手になっていただけるだけでも回想療法(過去の思い出を振り返ることで、認知機能や精神的健康の向上を図ることができるもの)になります。
- ・ゼリー作り等火を使う調理は、作業中職員が離れられなくなっていたところ、トライアル就労の人に担ってもらえるようになり大変助かっています。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市地域包括ケア推進課（課長 知浦） ☎0743-74-1111(内線 2900)